




入谷圭介

倉見奈緒



俺が5歳の時に奈緒が近所に引っ越してきた。母子家庭の奈緒は母親が勤めで遅い日はいつも俺の家で過ごしていた。

俺の母親は娘が欲しかったらしく奈緒を自分の娘のように可愛がっていた。

そのせいもあって俺と奈緒はいつも一緒に幼い頃はそれが当たり前だと思っていた。

年頃になると俺の心に変化が生じた。必要以上に奈緒の事を意識するようになっていた。異性として認識するようになっていたのだ。

奈緒の事が好きで好きでたまらない。

このまま兄妹の様な関係でも構わなかった。でも……。

奈緒との関係を一步前進させるために俺は告白することにした。



で……どうかな？

ごめん……
嬉しくて……

な、泣くことはないだろ？



私も圭くんの事が
大好きだから♡

良いに決まってるじゃん！



恋人になったのは嬉しいんだが
いつも以上に奈緒がベタベタ
するようになった…

なあ奈緒…
くつき過ぎ
じゃないか？



別にいいじゃん！
私達付き合ってるんだから♡

そうだけど……

それより……
今日学校終わったら
ウチに来ない？

母さんパートで帰り
遅いんだ……



今日おばさんいないんだ…

ど、どうかな？

えっ？
うん…良いよ♡

あぁ…
うん…じゃあ…

放課後





今日母さん6時まで
帰ってこないから……

うん……



奈緒…

圭くん…
♡



ただいま〜

圭介〜

奈緒ちゃん来てるの？

ちよつと下降りて来なさい
お茶菓子買って来たから〜



ちよつとお
圭介

!?

マジかよ
なんで...

はぁ

はぁ

はぁ

おばさん……
かえって来ちゃったね……

はあ〜っ

6時まで帰れないって
言ってたのに何でこんなに
早く帰って来るんだよ！





ったく……

何で今日に限って早く
帰って来るんだよ……

まだ言ってる！

私達付き合ってるんだから……
その……いつでもできるじゃん

ああ……そうだな
それじゃあな

うん♥
また明日……

翌日

ねえ圭くん……

よかったら今度
私の家で……する？

どうした？

ウチならお母さんいつも
仕事で遅いから……

奈緒の家かあ……
なんかおばさんに
悪いなあ……






うん ♡

分かった！
今日行くよ……

もう！
いまさら何言ってるのよ！
いつも圭君の家でしてるのに！



その日の午後学校に連絡が入った。
奈緒の母親が職場で倒れたのだ。
奈緒は急いで病院に向かい俺は授業が
終わってから奈緒とおばさんの元へ
駆け付けた。



!

まくん...

奈緒...
おまえ大丈夫か?

ありがとう……
来てくれたんだ

お婆さんの
容態はどうだ？

今ちようど眠ったところ
あと心配しないで……
命には別条ないって

そうか……良かった



じゃあお見舞いは
日を改めたほうが良いな

うん……ありがとう

かなり疲れが溜まっていたみたい
お母さん私のためにいつも
頑張ってたから……

少し休めば元気になるって
お医者さんに言われた



翌日

今日学校おわおばさんのお見舞い行って良いか？

圭くんごめんね……
今日お母さんの勤め先の会社に行かなきゃいけないの……

その社長さんがお母さん倒れた時にいろいろしてくれてね……

今後の事とか相談に乗ってくれるって言うのそれにお礼も言わなくちゃ

そうなんだ……
じゃあお見舞いは俺一人で行くか……

放課後



よく来たね
さあ入って入って

私はこの会社を
経営している山下です

お母さんの事は
大変だったね

山下浩三

初めまして……
倉見の娘の奈緒です

この度は母の事でいろいろ
尽力してくださって
ありがとうございました

なかなかしつかり
した娘さんだね

お母さんはいつも頑張って
働いてくれているから
当然の事をしたまだけだよ





はい？

倉見さんの娘さんだけあって
なかなかじゃないか...

こんな時にこんな話するのは
心苦しいんだが……

私は君のお母さんに多額のお金を貸していてね……

今回の入院に際しても費用を立て替えるように頼まれているんだよ

お母さん保険に入っているみたいだけど全然足りないだろう

今回だけじゃない……
以前入院した時の分も
未だに返済されていない……



えっ!?

……い、幾ら位
なんですか?

そうだなあ……
今回の費用合わせて
三百万位かな

そんなに!?

でも……さっきお母さん
よく働いてくれるって……

もちろんよく
働いてくれているよ

だけど女手一つで娘を
育てるのは大変なんだろう

パートの給料だけじゃ
足りなかつたんだろう

そこで一つ提案なんだが
君はお母さんを助けて
あげたい思わないかい？

もちろん助けたいです
でも……

私まだ学生ですし
三百万なんて大金
どうしたらいいか……

そうだねえ……
仮に学校辞めて
働いたところで
すぐにどうにかできる
金額じゃないよね

それに
お母さんの今までの
苦勞がすべて
無駄になる



単刀直入に言おう
君のカラダで払わないか？

奈緒ちゃんだったかな？
奈緒ちゃんが学校卒業まで
おじさんに奉仕してくれたら
借金すべて無かった事に
してあげるよ

お母さんが入院中は
いろいろ物入りだろう？

普段の生活費だって
足りなくなるだろうから
おじさんの相手してくれる度
にお小遣いも払ってあげるよ



だから……

私付き合っている
人もいますし……

急にそんな事言われても
困ります！

お母さんを助けたいとは思わないのかい？

今回退院しても借金を返済するためにお母さんはまた無理をするんじゃないのかな？

無理をしすぎて次は命にかかわらないとも限らない

もちろん彼氏には内緒にすればいい

私の会社でアルバイトをしてるって事にしなさい




少し...少し考えさせて
もらえますか...

今までお母さんに
苦労かけてきたんだ
今度は奈緒ちゃん...
君が助けなきゃ

...

でも...

お母さん助けて
あげたいだろ？



残念だけどおじさんも
暇じゃないんだよ

今決断してくれないのなら
この話は無かった事に
するしかないな

君の返事一つでお母さん
助ける事ができるんだよ？

そんなあ……



お母さん助けたいだろ？

……

……はい
わかりました

えっ!?

そうか！
よく決断してくれたね
それじゃあさっそく

決意が揺るがないように
こっちに来ておじさん
のおち○ちんしゃぶってよ

ちよ、ちよっと
いきなり何出して
るんですか！

ほら早く来なさい

おろし

ここですか?!

今の時間は誰も近づかない
ように言っているから

でも...私...こういう事
したことがなくて...

彼氏のはしてあげた
「と無いの?」

してくれって
言われ無かったから...



.....

ほら！
おち○ちん
啜えようか

じゃあおじさんが
一から教えてあげるから



何でこんな
おじさんのを...

臭い...

初々しくて良いねえ
前後に動かしてみようか!

うんうん...

ぱし

...ごめん
圭くん...

良いよ奈緒ちゃん！
初めてなのに上手いねえ

こんな可愛い娘に
おじさんち○ぽ啜えて
貰えるなんて幸せだよ

じゃぽっ

じゃぽっ

じゃぽっ



良いよ奈緒ちゃん
凄く良い

えっ!?

ほらもっと早く
動かして…

「ほっ…

そっ…舌も
使って…

じゃぽっ

じゃぽっ

じゃぽっ



奈緒ちゃん
気持ち良いよ

気持ち良すぎておじさん
もうイっちゃいそうだよ

えっ?!
ちよっと……

うっうっ……

待って!!
口の中って……

このまま口の
中に出すよ!!

じゃぽっ
じゃぽっ
じゃぽっ
じゃぽっ





最悪...

いっくぞ!!

いくぞ!!

はぁ

はぁ

どふっ

どふっ

はぁ

はぁ

どふっ

そのままじゅるじゅるって
吸ってごっくん！

じゅるじゅる……

じゅる
じゅるっ

ごっくん

えっ?!
まだやるの？

ちゃんとできたね！
それじゃあもう一回
行こうか！

良いよお奈緒ちゃん

苦しい……

気持ち良すぎておじさん
またすぐにイっちゃうよお

うんうん……

はぁ

じゅんっ

じゅんっ

はぁ

はぁ





ぎゃあっ!!

えっ!?

ぐわっ
ぐわっ
ぐわっ

どどど
ぐわっ
ぐわっ
ぐわっ

ぐわっ

顔全体にかかっちゃったね

はあっはあっはあっ……

今日はこれくらいにしておこうか
—これからよろしくな！
奈緒ちゃん



翌日

昨日おばさんのお見舞い
行ってきたよ

思ったよりも
元気そうで良かった

奈緒？
なあ聞いているのか？

あつ……ごめん
ちよつと考え事しててね

おばさん思ったよりも
元気で良かったなって……

うん……ありがとう
でも少し静養のために
入院するみたいなんだ

そうなんだ
なにか困った事があれば
俺に相談しろよ



ありがとう……圭くん

あと私ね週二日程アルバイト
する事になったんだ……

えっ?! そうなの?

うん……


お母さんの勤め先の
社長さんがこれからいろいろ
物入りになるだろうからって
雇ってくれたんだ……

そうなんだ……
でもあまり無理するなよ

うん……
ありがとう……

A middle-aged man with a receding hairline, wearing a dark suit jacket over a white shirt and a dark belt. He has a slightly sad or thoughtful expression. He is standing in what appears to be an office or a living room. To his right, there is a television set. A speech bubble is positioned to his right, containing Japanese text.

よく来てくれたね

A middle-aged man with a receding hairline, wearing a dark suit jacket over a white shirt and a dark belt. He has a slightly sad or thoughtful expression. He is standing in what appears to be an office or a living room. To his right, there is a television set. A speech bubble is positioned to his left, containing Japanese text.

乗り気じゃなかったから
もう来てくれないんじゃないかと
思っていたよ

母のためです
でなければこんな事
しようとは思いません

はははっ
正直で良いねえ

じゃあさっそく始めようか
こっちに来なさい





んっ

うっ...

気持ち悪い...



ほらっ!
奈緒ちゃんも
舌を出して…

気持ち悪い…
気持ち悪い…



やだよ...助けて...

ふっふっ

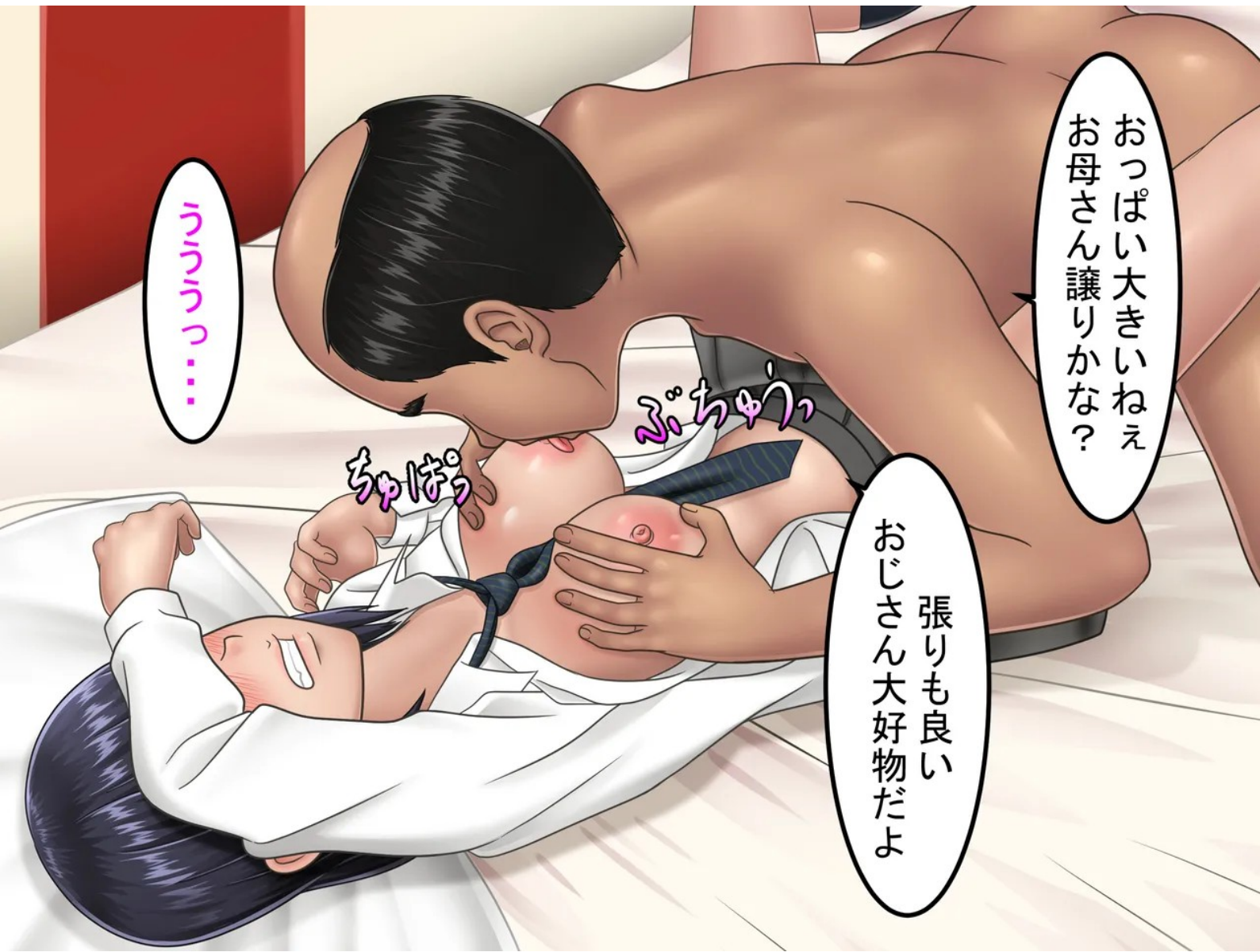
ふっふっ...

気持ち悪い気持ち悪い...
気持ち悪い...



もうやだ……
早く終わって……

……うんうん



.....

おっぱい大きいねえ
お母さん譲りかな？

張りも良い
おじさん大好物だよ

ちゅぽっ

ぶちゅっ



じゃあ下のお口に
直接聞いてみるかな

息が荒くなってきたね
気持ち良いなら素直に
声に出したら良いのに

ち、違います…

けな

はな

い
い

わわ

けな



奈緒ちゃんのおま〇に
おつゆが溜まっている
みたいだけど

ち、違います

カーン

くはあ

はあ

はあ

はあ



あぁっ...

おつゆが溢れ
出しちゃったね

んんんっ...

しゅゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ

んんんっ!

けな

けな

けな

けな



おじさんもう
我慢できないよ

奈緒ちゃんのとろとろおま○こに
おじさんち○ぽ入れてあげるね

奈緒ちゃんも早く
入れて欲しいでしょ

欲しくありません!!

はぁ

はぁ

はぁ



お待ちかねの
おじさんち○ぽだよ

早く奈緒ちゃんの膣なかに入れたくてこんな
ギンギンになってるよ

まくんごめん…
私…私…



うおっ……狭いね
少し入れただけなのに
締め付けが半端ないな

あうっ……

げろ

げろ

げろ

しゅん

ズツ

かちゅ





やだ...
何これ...

あああつ

圭くんの時と
全然違う...

やっぱり若い娘の
おま〇こは最高だな

けな

けな

けな

んんん

んんん



あああつ...
ダメ...

やだ...
声が出ちゃう...

頭の中が...
白くなる...

気持ち良いなら
我慢しなくて
良いんだよ

ぐわい

ぐわい

は

ぐわい
じゅわ

じゅわ



おじさんそろそろ限界だ
このまま中に出すよ

えっ!!
ちよっと待って!!

ゴムしてない
んですか?

おじさんゴム
嫌いだからね

ダメ、ダメです!!
絶対にダメ!

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ



仕方ない……
今回は外に出して
あげるよ

あああっ……

いくぞ!!

はあっはあっ……
あああああっ!!!



あああああつ!!



よほど気持ちよかったんだね
良い声で喘いでいたよ

…私
声出してたんだ…
感じちゃって…

それじゃあおじさん
会社に戻るから

まだ少し時間があるから
奈緒ちゃんは少し休んでいきなさい

ここにお小遣いとホテル代
置いておくからね





圭くんを裏切った
だけじゃなくあんな
おじさんのおち○ちんに
感じちゃったよ……

ううっ……

最低……

ごめん……圭くん
私……

ううっ……



なあ奈緒…

えっ?!

アルバイトつらかったり
するの?

ど、どうしたの?
いきなり…

いや…なんていうか
最近元気が無いから
疲れてるのかなって…



そんな事ないよ……

それなら
良いんだけど……

でも困った事が
あれば何でも言えよ

うん……ありがとう
圭くんは優しいね……

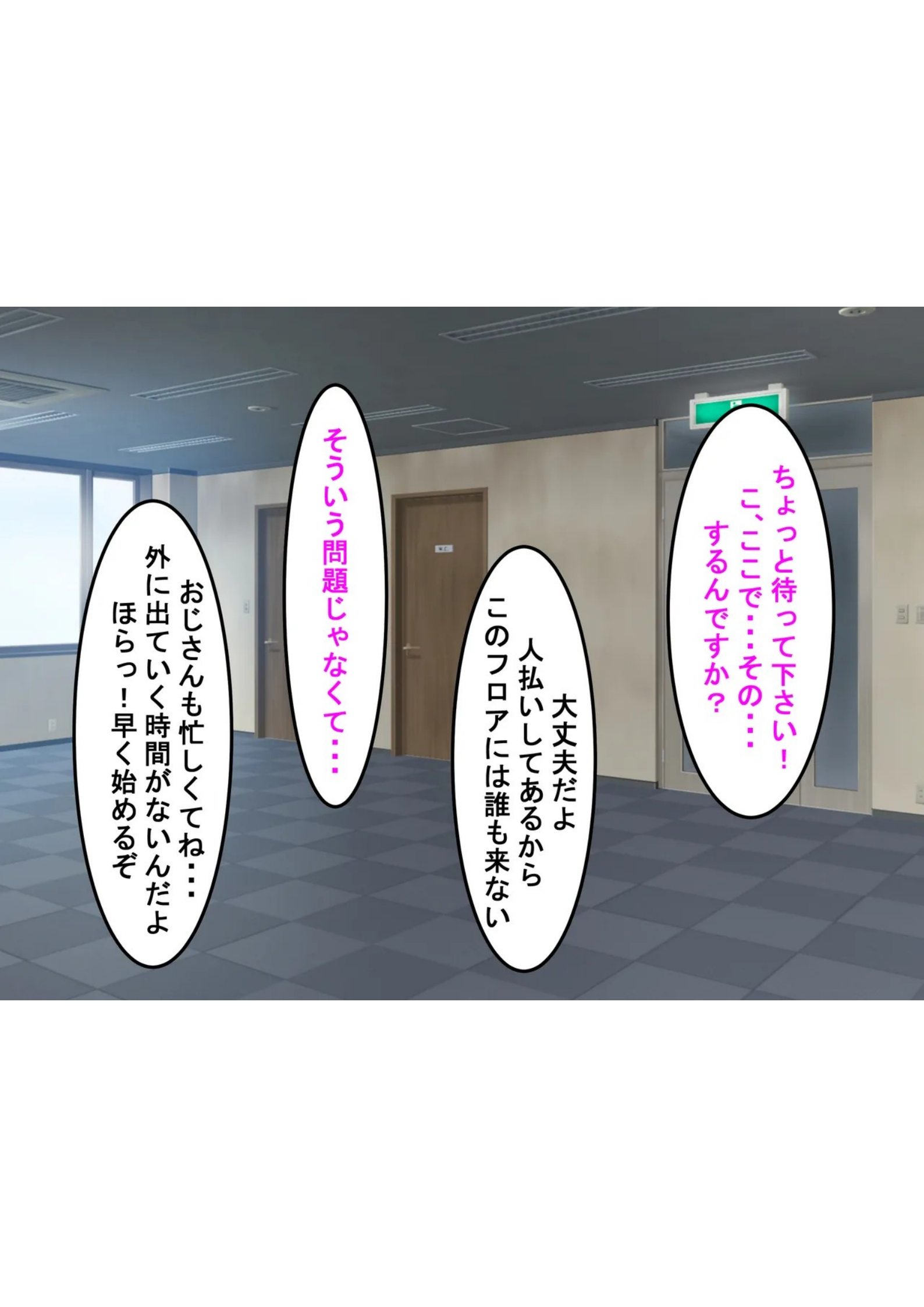
そんなの
当たり前だろ！



圭くんは本当に優しい……
それなのに私は……

言えるわけがないよ……
圭くんの事を裏切っているなんて……

ぎゅっ



ちょっと待って下さい!!
「」「」で…その…
するんですか?

大丈夫だよ
人払いしてあるから
このフロアには誰も来ない

そういう問題じゃなくて…

おじさんも忙しくてね…
外に出ていく時間がないんだよ
ほらっ!早く始めるぞ

もっとも奈緒ちゃんの声が
大きすぎれば警備員が
駆け付けちゃうかも
しれないけどね

そんなあ……

そんな事言って
おま○この方は
準備万端みたいだぞ

そんな事無いですから!!



もう少し早く
動かすからね

はうっ……

ビクッ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

だいぶすんなり
入るようになったな

おじさんち○ぽの
大きさに馴染んで
きたみたいだね

ぬちゅっ

はぁ

ズグツ



あっ……あっ……

ああっ……あんっ……

で、でも……

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はあっはあっはあっ……

はぁ

ああああっ!!

そんなに大きい
声出したら誰か
来ちゃうぞ

スグッ

ぬちゅ

スグッ

ぬちゅ

スグッ



はぁ

はぁ

は、はい...

はぁ

スグッ

はぁ

あんっ...あんっ...

はぁ

ちやんと避妊薬は
飲んできた？

はぁ

スグッ

ごちゃ

ごちゃ

ごちゃ

スグッ

時間も無い事だし
このまま中に出すぞ

スグッ





今日もこんな
所で悪いね

もう慣れました……
おじさん忙しいから
仕方ないですよ……

あっ……あっ……

ああっ……

けあ
けあ
けあ
けあ

ズン
グン
ズン
グン



最近素直になったよね
おじさんのおち○ちん
そんなに気に入った？

はぁ
そ、そうじゃ
ありません…

はぁ
お母さんのためです！
それにいろいろ考えても
仕方ないと思って…

はぁ
あぁっ……凄…

ぐわぐわ



おじさんのおち○ちんも
気に入って貰える様に
頑張っちゃおうかな！

ちよ…待って
何を…

あっ…あっ…

ダメ…そんなに
されたら…

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

ハッハッハッ



どうだ？
おじさんのおち○ちん
気持ちいいだろ？

き…気持ち
よくなんか…

あぁっ…

スッ

スッ

ハッ
ハッ
ハッ

けな

けな

けな

けな



けな

けな

はあっはあ

そんなに激しく
突いたらあ……

だめえっつ!!

あぁあつ!!

けな

けな

スッ

スッ

ハッ
ハッ
ハッ





けな

けな

けな

けな

どぶっ

どろ

びびり

どぶっ

あああつ!!

凄く気持ち良い♡



…ええ…まあ…
気持ちよかったです…です





いっぱい声
出せるし♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

ごめんな
おじさん忙しいから

エッチするなら
ホテルの方が良い……かな♡

はぁ♡

ズン

ズン

ズン



はぁ♡

はぁ♡

うん♡

はぁ♡

気持ち良いから♡

えっっ…
おち○ちんは…
好き♡

はぁ♡

そうか…
気持ち良いか

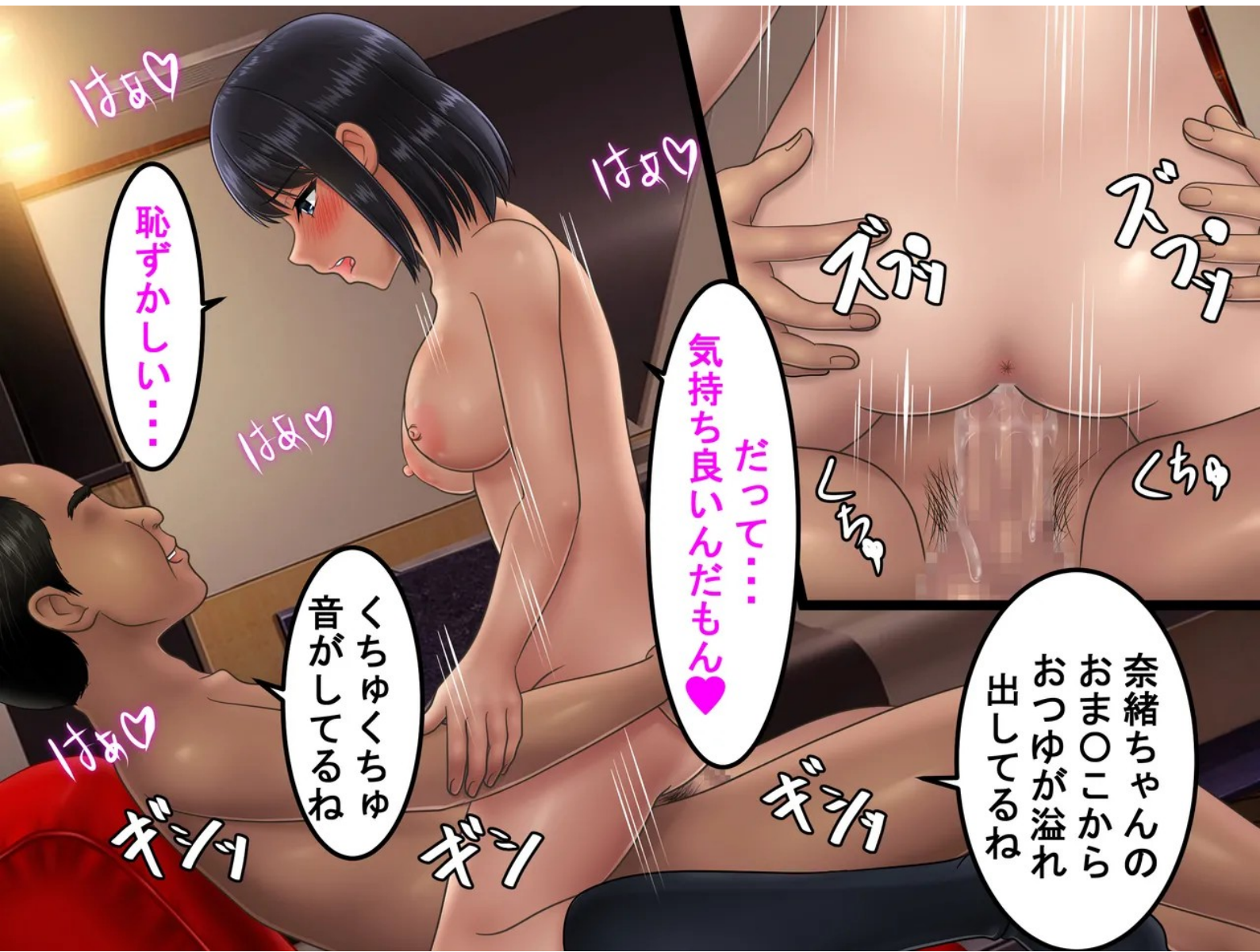
ぶっっっっ?

おじさんの
おち○ちんは?

ズッ

ズッ

ズッ



はぁ♡

恥ずかしい…

はぁ♡

はぁ♡

気持ち良いんだもん♡
だって…

くちゆくちゆ
音がしてるね

はぁ♡

ギョッ

ギョッ

ギョッ

奈緒ちゃんのおま○こからおつゆが溢れ出してるね

ズカ

ズカ

しゅ

くちゅ



はぁ♡

はぁ♡

あぁああっ...

いっぱい流れ
込んでくる♡

はぁ♡

はぁ♡

じふん

ひゅん

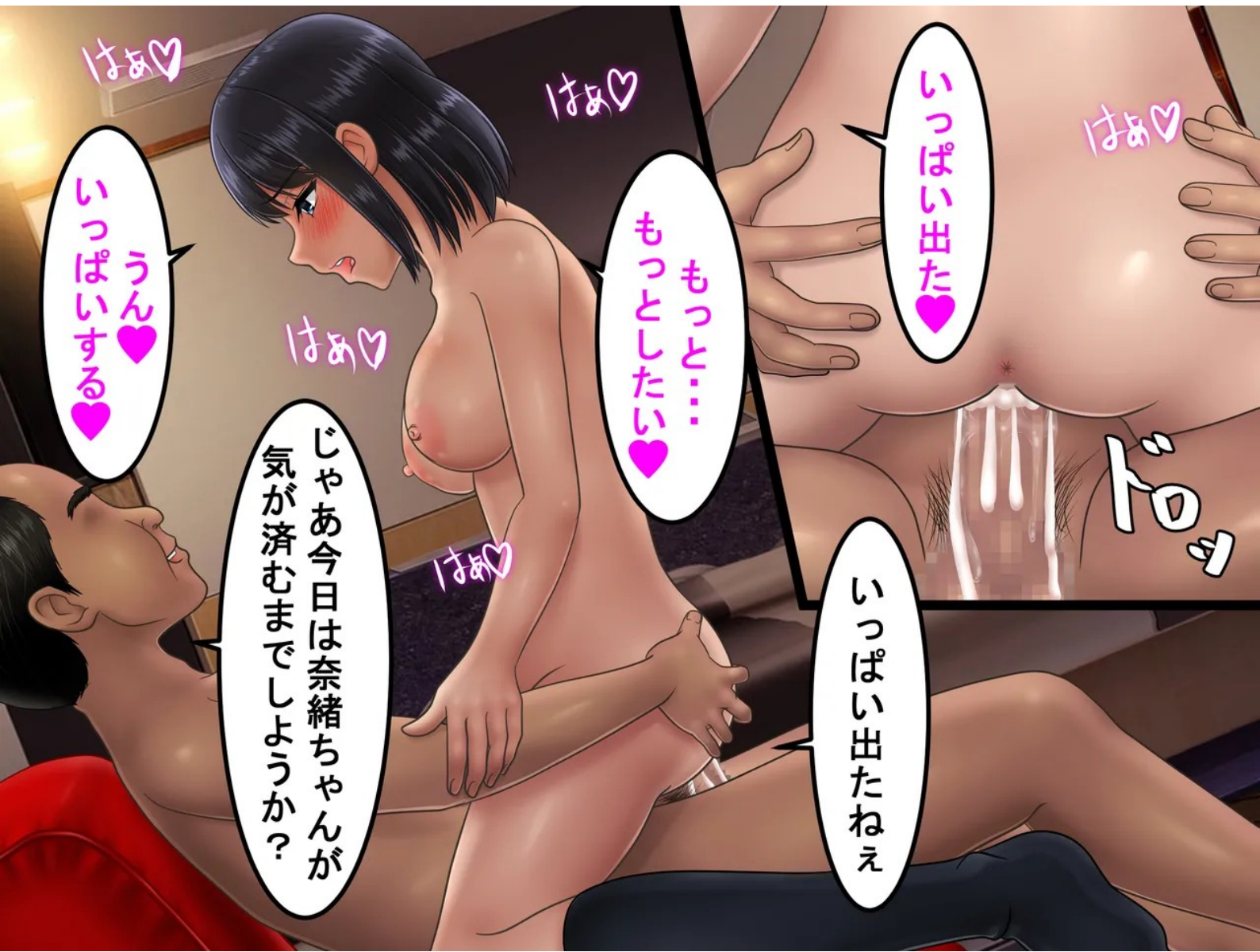
ひゅん

ひゅん

ドク

ドク

ドク



はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

いっぱい出る♡
うん♡

はぁ♡

もっと...♡
もっとしたい♡

いっぱい出た♡

はぁ♡

じゃあ今日は奈緒ちゃんが
気が済むまででしょうか？

いっぱい出たねえ

どっ

放課後





奈緒!



これからバイト……
うん……

け、圭くん……
どうしたの？

今からバイト
行くのか？



えっ?!何が?

おまえ大丈夫か?

何って...
最近バイトばかり
じゃないか?

うん...

今度は奈緒が
倒れるんじゃないかって
俺心配なんだよ

バイト増やさなければ
ならないほど困ってるのか?



でも大丈夫だから……

いや……その……
ありがとう……

俺も一緒にバイトするよ！
奈緒とおばさんのために
何かしたいんだ……

遠慮するな
俺少しでも奈緒の
力になりたいんだよ


ありがとう圭くん……
でも本当に困ってるって
訳じゃないんだ……
だから……

アルバイト遅れちゃう
から私もう行くね

圭くん
ごめんなさい……

奈緒……





奈緒はあんな風に
言ってるけどきつと
俺に迷惑をかけまいと
思ってる事だよな

水くさいぜ！
俺はお前のために
なら何でもするぞ

A person is shown from the back, wearing a light-colored long-sleeved shirt and dark pants. A blue bag is slung over their right shoulder. The background is a simple indoor setting with a window or door frame visible. Two speech bubbles with radiating lines are positioned on either side of the person's back.

おばさんが倒れて
困ってないはずがない

奈緒のバイト先知らないけど
今からなら追いつけるはずだ！



いた!

ちょっと待って……

以前このあたりで
別れた事あるけど……

……とは言ったものの
少し無謀だったかな



!? ..


誰だよその
おっさんは...

まさか...
いや...
奈緒に限って...

って...
ホテル街じゃねーか!

おいしい! 奈緒
ちよつと待って...
ダメだ気付かない

スタッフ
募集
29~24万円
10:00~18:00
18:00~翌9:00



最近奈緒ちゃんからの
お誘いが多いからおじさんの
精子枯れちゃいそうだよ

だから今日は一番高い
栄養ドリンク飲んできたよ



そうなんですか？
じゃあ今日はいつも
以上に期待出来そう♡

ほどほどに頼むよ

ダメです!!
空になるまで搾り
取っちゃいますから♡



バイトに行くって言ったのに……
隣のおっさん誰だよ!!

奈緒!
こんな所で
何やってるんだよ!

奈緒!

ツフ
集
~24万円

10:00~18:00
18:00~翌9:00



なんでってお前の事が
心配だったから……

なんで……
なんで圭くんが「に」……

募集
29~24万円

それよりも何でこんな所に…
ここホテル街だよな？

まさかお前援助交…
いや、そんな事はしないよな

…

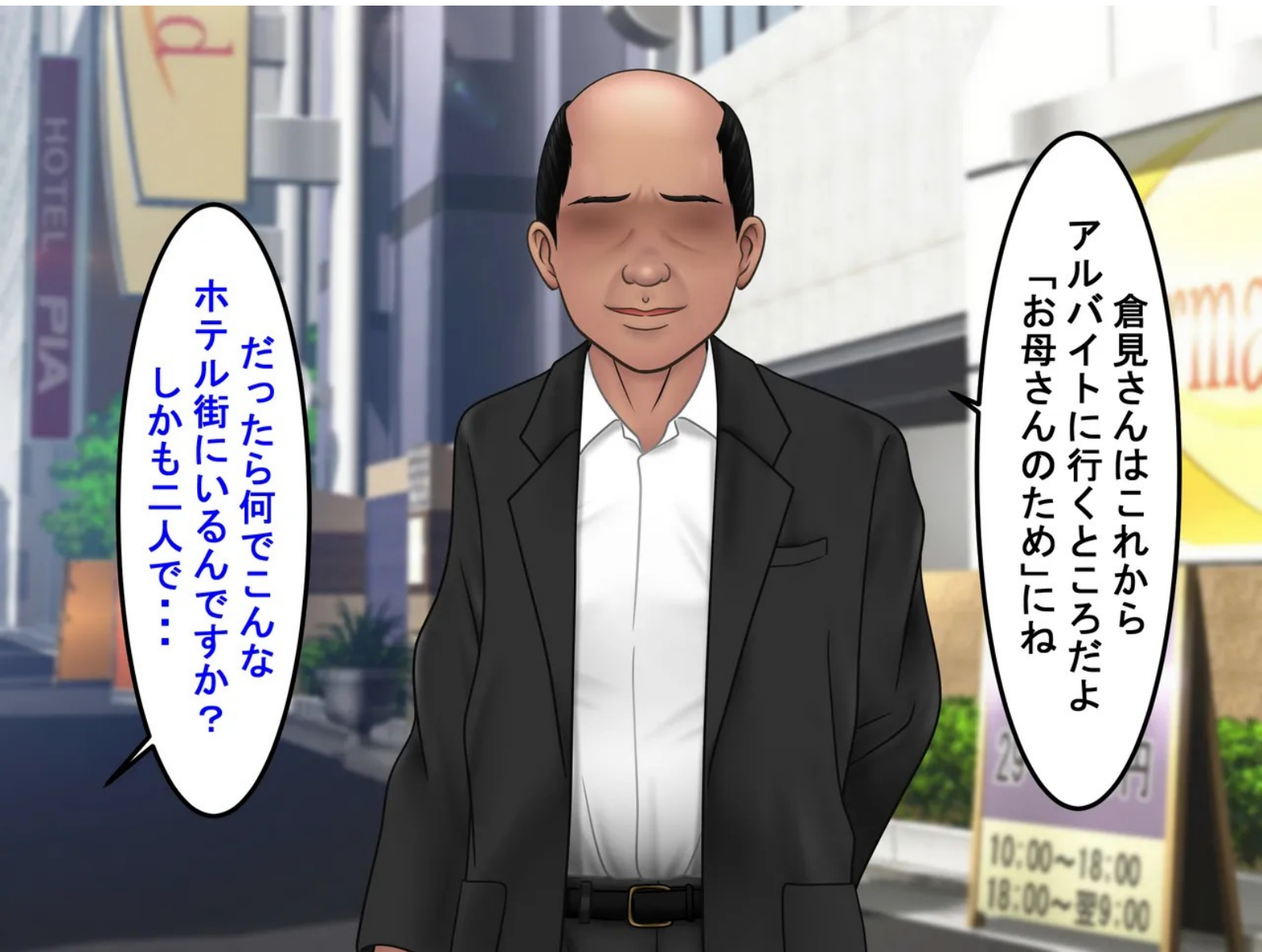


君は……？

はじめまして
私は倉見さんの勤め先の
社長をしている山下です

奈緒……倉見さんと
付き合っている入谷です

おおそうか君が入谷君か
倉見さんから話は聞いているよ



だったら何でこんな
ホテル街にいらっしゃるんですか？
しかも二人で……

倉見さんはこれから
アルバイトに行くところだよ
「お母さんのため」にね



一緒にいって行っても
問題無いですよね
奈緒の仕事している姿を
見学させて下さい

だったら……

君が心配する事は何も無い

ス夕
募集

29~24万

10:00~18:00

18:00~翌9:00



で、でも……

奈緒の仕事ぶり確認したら
すぐに帰るから

な、何言ってるのよ！
そんな事出来る訳無いじゃない
アルバイト先に迷惑が
掛かるし……

29~24万円

A man with a receding hairline, wearing a dark suit jacket over a white shirt, stands in a city street. He has a speech bubble coming from his mouth. The background shows buildings, including one with a sign that says 'HOTEL PIA'.

そこまで言うのなら見せてあげてもいいんじゃないか？

倉見さんがお母さんのためにしっかり働いているところを

ちよ、ちよっとおじさま……社長！無理ですよ……


ちよつと待ってくれ……
なんだよこれ……
アルバイトじゃないのかよ……

ごめんなさい……

何か理由があるんだよな……
でなきゃお前がこんな事を……

じつは……





理由はわかった……
でもやっぱりおかしいよ
おばさんのためとはいえ
奈緒がこんな事するのは！

俺が何とかするから……
だから今すぐ「こ」を出よう

何とかするって？
学生の君に何ができるんだい？

俺も働いてお金を用意します
なんだったら
学校を辞めてもいい

君みたいな若造が働いたところで
たいした稼ぎにはならんだろ？
それに君が責任を持つと言うのなら
一括で用意してもらわんとな

だったら親に頼みます
奈緒のためならその位は……

おいおい……
何とかするって威勢のいい
事を言っておきながら親任せか

君に出来る事はない

まあ無理に連れて帰りたきや
そうすればいい……
そうだったら奈緒ちゃんの今までの
苦労は水の泡だけだな

わかったらそこで
おとなしく見ていなさい


本当に圭くんが見てる場所で
するんですか？

奈緒ちゃんはお母さんのために
するんだから恥じることはない

そうですね……

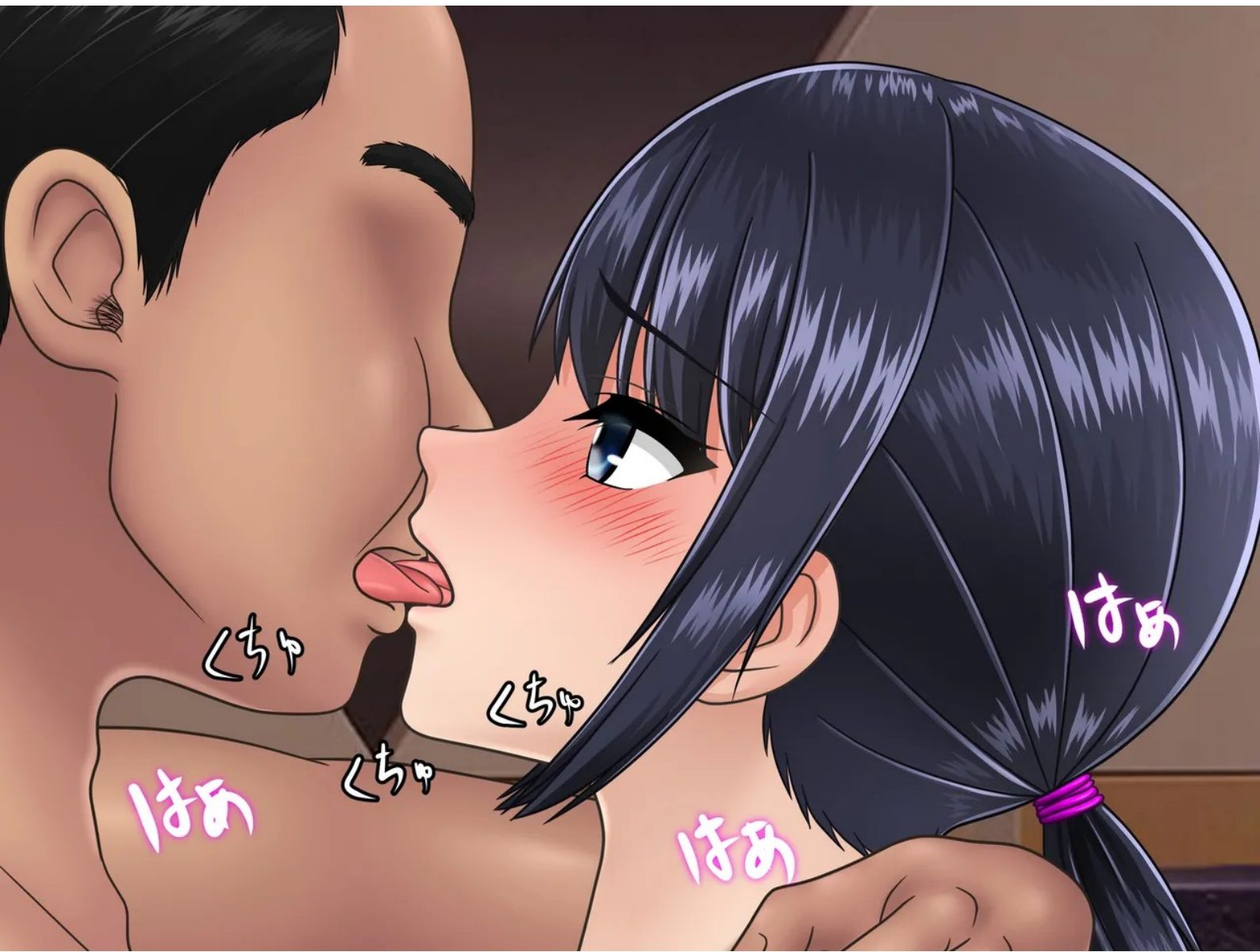
ほら！服を脱いで
こっちに来なさい……



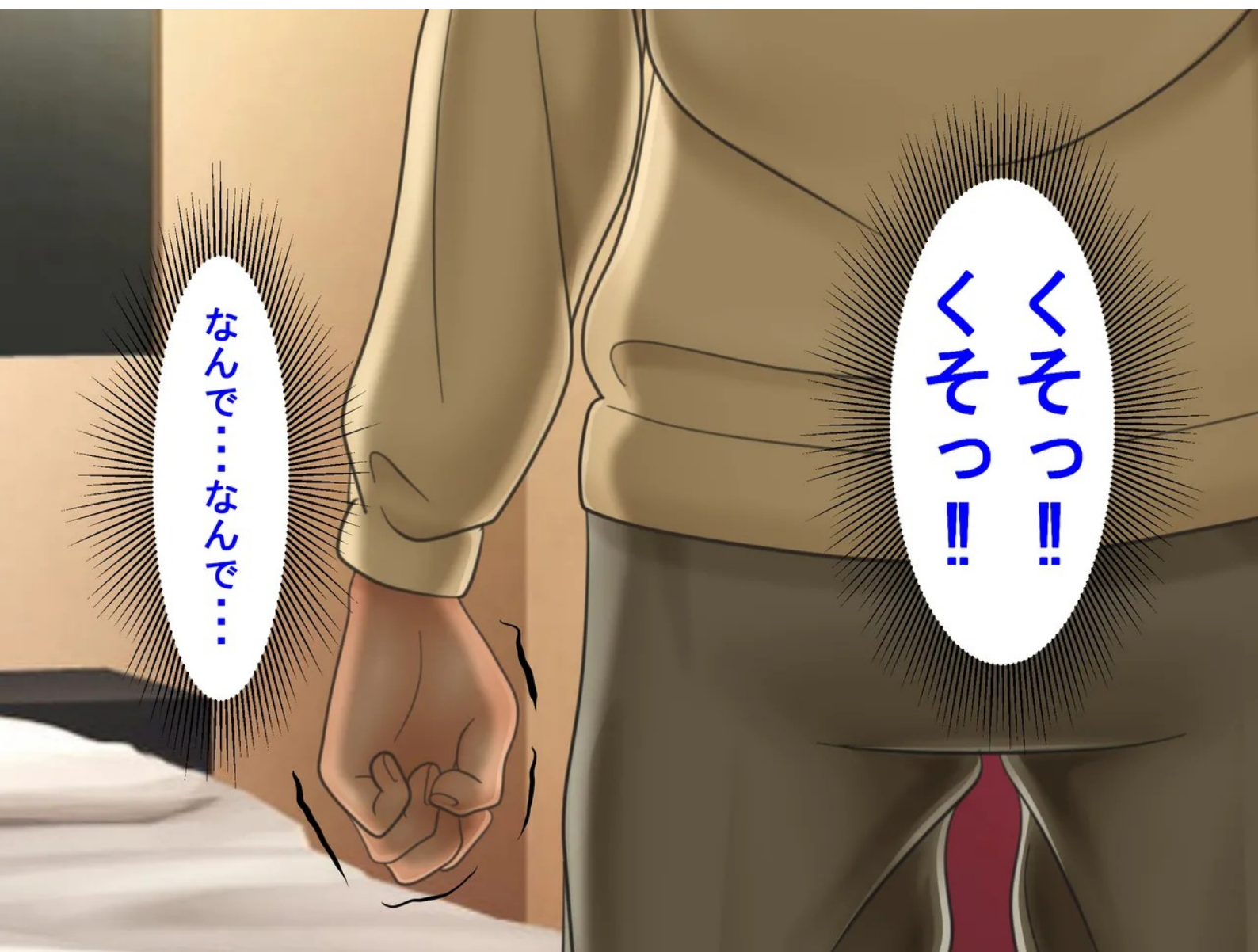


本当に俺に出来る事は無いのか……
このままじゃ奈緒が……俺の奈緒が……
ちくしょう……ちくしょう……

ちよっと待ってくれ……
なんでそんなおっさんの言う事に
素直に従ってるんだよ……







なんで...なんで...

くそっ!!
くそっ!!







興奮してるんだ
おじさんも
♡

はぁ♡

ぎゅっ

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

おち〇ちん大きく
なってる♡



あっ…

はぁ♡

あぁっ…

はぁ♡

はぁ♡

キスしたただけなのに
にだいが濡れてるね

彼氏に見られてるから
興奮しちゃったのかな？

くちやっ



はあ♡

ああ♡

はあ♡

ちゅ

ちゅ

はあ♡

はあっ...はあっ...

いやらしいおっゆが
いっほい出てきた

ちゅ

ちゅ



ああっ…だめっ…
そこっ…

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

…できない
我慢できない…

欲しい…

びゅん

ちゅちゅ

びゅん

びゅん

ちゅちゅ
ちゅちゅ



何？聞こえないよ
いつもみたいにお願
いしたら？

うん…

私のおま〇こに
おじさんち〇ぽ
入れてください♡

じゃあ今日は
奈緒ちゃん自ら
入れてみる？

うん♡



もうやめてくれ…
俺の奈緒をこれ以上
汚さないでくれ…



じゅじゅ♡

じゅじゅ

ぬちゅっ

やめろ!!それ以上は...
お願いだからやめてくれええ!!





うん♡

はぁ♡

おち○ちん入った♡
奥まで入った♡

ゆあつ

はぁ♡

入ったねえ
好きなように
動いてーらん

はぁ♡





じゃあいつも以上に
気持ちよくなれるね♡

ああ…
任せておけ

強力な栄養ドリンク
飲んだって言ったろ？

おじさんのおち○ちん
いつもより硬いかも♡

ズンズン

ああああっ…

ズンズン

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

ズンズン

ズンズン

ズンズン



はあ♡

あんっ...

はあ♡

はあっ...んんんっ...

くちゅ

くちゅ

くちゅ

はあ♡

あぁあぁっ

はあ♡

んんんっ...

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

フニ

フニ



ああああっ♡

あっ…あっ…

凄い…気持ちいい♡

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ



おち○ちん奥まで
当たるう♡

ああああっ♡
凄い…凄いな…

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ



はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

気持ち良いのが
きちやう♡

あぁあつ...
くる...くる♡

あぁあつ...

はぁ♡

パン

パン

パン

パン

パン



はあっはあっはあっ……

はあっはあっ……

どうする？
次は少し休んで
からにする？

最初から激しく
腰振りすぎたから
疲れちゃったのかな？



うん♡

いっぱい突いて
気持ちよくさせてね♡

やだ…
このままする♡

じゃあ次はおじさんが
後ろから突いてあげるよ



じいっ

じいっ

おじさん早くっ♡
早くおち○ちん挿入れてえ♡



びん

だっ

奈緒ちゃんは本当に
おち○ちんが好きだねえ

おち○ちん♡
おじさんのおち○ちん♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡





もつと
奥までえ♡

もつとお♡
もつと突いてえ♡

はぁ♡

パツパツ

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡





もちろん
したいです♡

ごめん奈緒ちゃん
時間的にあと一回が
限度だけど……する？

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

どろっ



時間も無い事だし
それじゃあさっそく

ぬちゅ



ああっ♡

ずんっ

ズド!!



おじさん……
最後だから一番激しく
して欲しいな♡

まかせておけ……

うん♡
楽しみ♡

おじさんち○ぽで
奈緒ちゃんのおま○こ
ぐちゅぐちゅに
かき回してやるぞ

けな♡

けな♡

けな♡

けな♡



はぁ♡

はぁ♡

一番奥までおじさんち○ぽ
入ってくるぅ♡

.....

ズ
ズ
ズ
っ

はぁ♡

はぁ♡



けあ♡

はあっ……はあっ……
き、気持ち良い♡

ああああっ……

ぐちゃっ

けあ♡

けあ♡

ずん

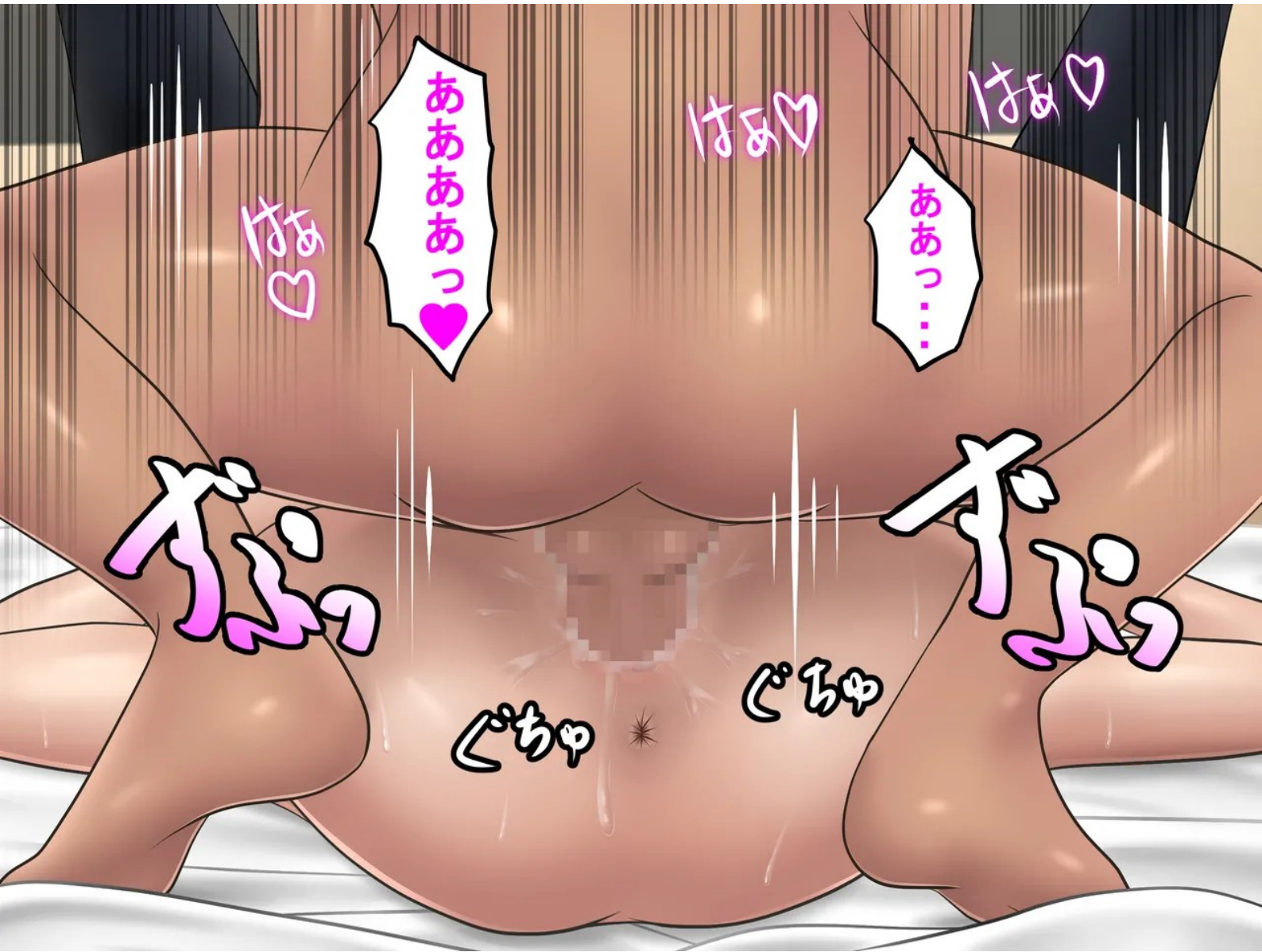
ずん



はあっはあっはあっ...

はっっ♡

じゅんっ





……わかった

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

奈緒ちゃん……
おじさんそろそろ
限界だ……

えっ!!
もう終わっちゃうの?

ごめんな……
時間も差し
迫ってるし……

ずぶん

ずぶん

ずぶん



はぁ♡

私も…

私もいつちやう…

はぁ♡

はぁ♡

あああつ

はぁ♡

あああつ…やだつ…
凄い…

イクぞ!!

パッ

パッ

パッ

パッ





おじさんの精子
私の一番奥に
流れ込んでくる♡

実は切らし
ちゃってて…

ちやんと避妊薬
飲んでる？

たぶん安全日だから
大丈夫だと思う…

もしもの時はちやんと
責任取ってやるから
安心しなさい



はぁ♡

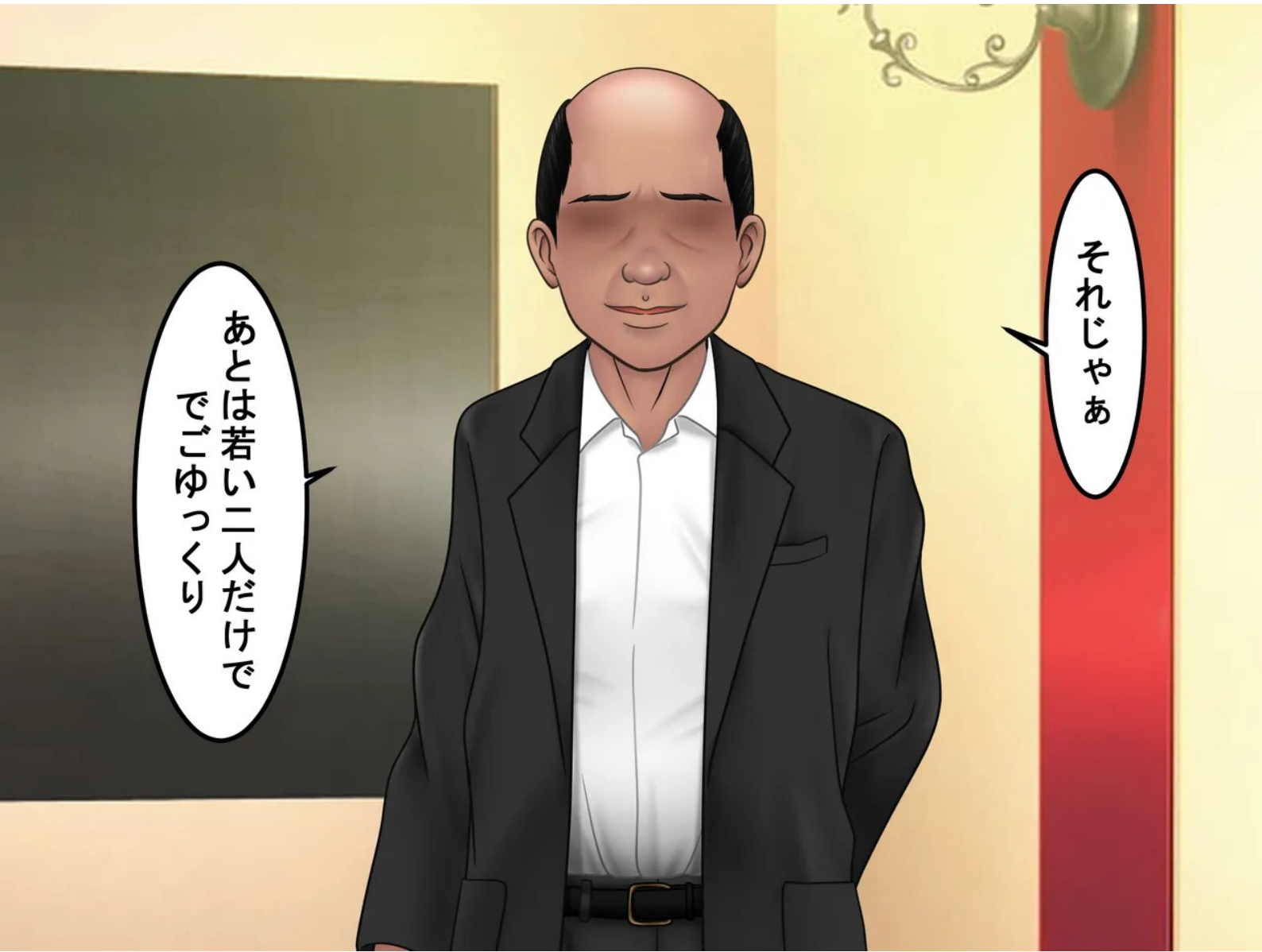
はぁ♡

はぁ♡

いつものお小遣いとホテル代は
「」に置いておくよ

おじさんもう
会社に戻るから

じゅっ



あとは若い二人だけで
ごゆっくり

それじゃあ





奈緒…

圭くん…



できれば圭くんには
知られたくなかった……

「めんなさい……
本当に「めんなさい……

俺のほうこそごめん…
俺…奈緒を守れなかった…
何とかするって言いながら…

本当は嫌だったんだろ？
でも…俺…見ている事しか
できなくて…

そりやあ最初は
嫌だったよ……

でも……仕方がないんだよ

私も圭くんも学生だから
出来る事なんて限られている……

お母さんを助けるには
仕方がなかったんだよ……





私の一番は
圭くんだから……

でも心配しないでね……

END

んっ